

心理療法とアセスメント

*当財団(講座)は「臨床心理士」資格取得者の研修機会として、(公財)日本臨床心理士資格認定協会より「短期研修機会(ワークショップ)」の承認を受けております。<承認期間:2017年7月1日~2022年6月30日 承認番号:W29111>

期 日:2020年10月17日(土)・18日(日)

受講対象:精神保健の領域で、治療・教育・相談・指導等に携わっている専門家の方々、
ならびに大学生・大学院生など本テーマに関心のある方

定 員:80名(定員になり次第締切りますので、ホームページなどでご確認ください)

受講料:13,000円(税込み) ※昼食は各自おとりください

主 催:公益財団法人 明治安田こころの健康財団 TEL 03-3986-7021

会 場:明治安田こころの健康財団 講義室 ※詳細地図は受講証に添付いたします

東京都豊島区高田3-19-10

JR山手線、西武新宿線、東京メトロ東西線「高田馬場駅」より徒歩7分

心理療法を成功させるためには的確なアセスメントが必須です。本講座では、心理療法への導入において必要とされるアセスメントのあり方に焦点を当てたいと思います。またその前段として、「このケースにはどのような心理療法が向いているのか」「そもそもこの人は心理療法に導入できるのかどうか」をアセスメントすること、あるいは、心理療法を進めながら、さらにアセスメントを深めてゆくことも重要です。

本講座では、生物-心理-社会モデルに基づいたアセスメント、精神力動的診断、家族療法や認知行動療法におけるアセスメントについて取り上げます。また、それぞれの心理療法の実践・研究を通して蓄積されてきたアセスメントの方法論を、より日常的な臨床場面、たとえば構造の緩いカウンセリングや相談支援機関における面接、施設における生活支援などにおいても有効に活用する、という視点を重視したいと思います。

治療・支援に役立つアセスメントの方法論について考える機会として本講座を活用していただければ幸いです。

【企画 近藤 直司:大正大学心理社会学部臨床心理学科 教授】

**** 出講講師 **** (1日目) 近藤 直司 先生:大正大学心理社会学部臨床心理学科 教授
中村 伸一 先生:中村心理療法研究室 室長

(2日目) 川畑 友二 先生:クリニック川畑 院長
下山 晴彦 先生:東京大学大学院教育学研究科 教授

【プログラム】 *適宜休憩を入れます

日 程	時 間	テ ー マ	講 師 (敬称略)
10月17日 (土)	13:00~15:00	精神力動的診断とひきこもりケースの包括的アセスメント	近藤 直司
	15:15~17:15	家族療法におけるアセスメント	中村 伸一
	17:25~18:00	質疑応答	1日目出講講師
10月18日 (日)	9:30~11:30	精神力動から見た見立て ※事例の提供者を募集します。提供可能な方は申込書の該当欄にご記入ください。後日提出方法をご連絡いたします。	川畑 友二
	11:30~12:30	昼 食 (各自おとりください)	
	12:30~14:30	認知行動療法におけるアセスメント	下山 晴彦
	14:45~15:15	質疑応答	2日目出講講師